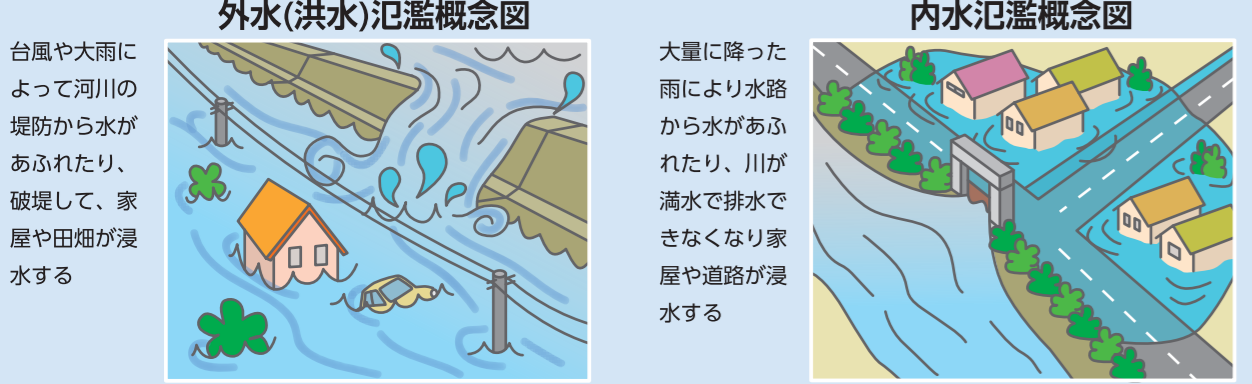


この内水ハザードマップについて

浸水被害は、その原因によって二種類に分類されます。ひとつは左下図のように川の水があふれたり、破堤するなど川の水が原因で発生する外水(洪水)氾濫による浸水被害です。もうひとつは右下図のように水路の排水能力以上の雨が降ったり、川の水が満水のために川に排水できなかつたりして水路から水があふれることによって発生する内水氾濫による浸水被害になります。

この内水ハザードマップは後者の内水氾濫による浸水被害を想定したマップです。本市において想定し得る最大規模(1,000年に1回程度)の雨が降った場合で、コンピューター解析によって求められた浸水予想区域とその水深(浸水深)にて表したものになります。また平成29年7月・8月の豪雨時に各町内より浸水の報告がありました箇所についても併せて表しています。

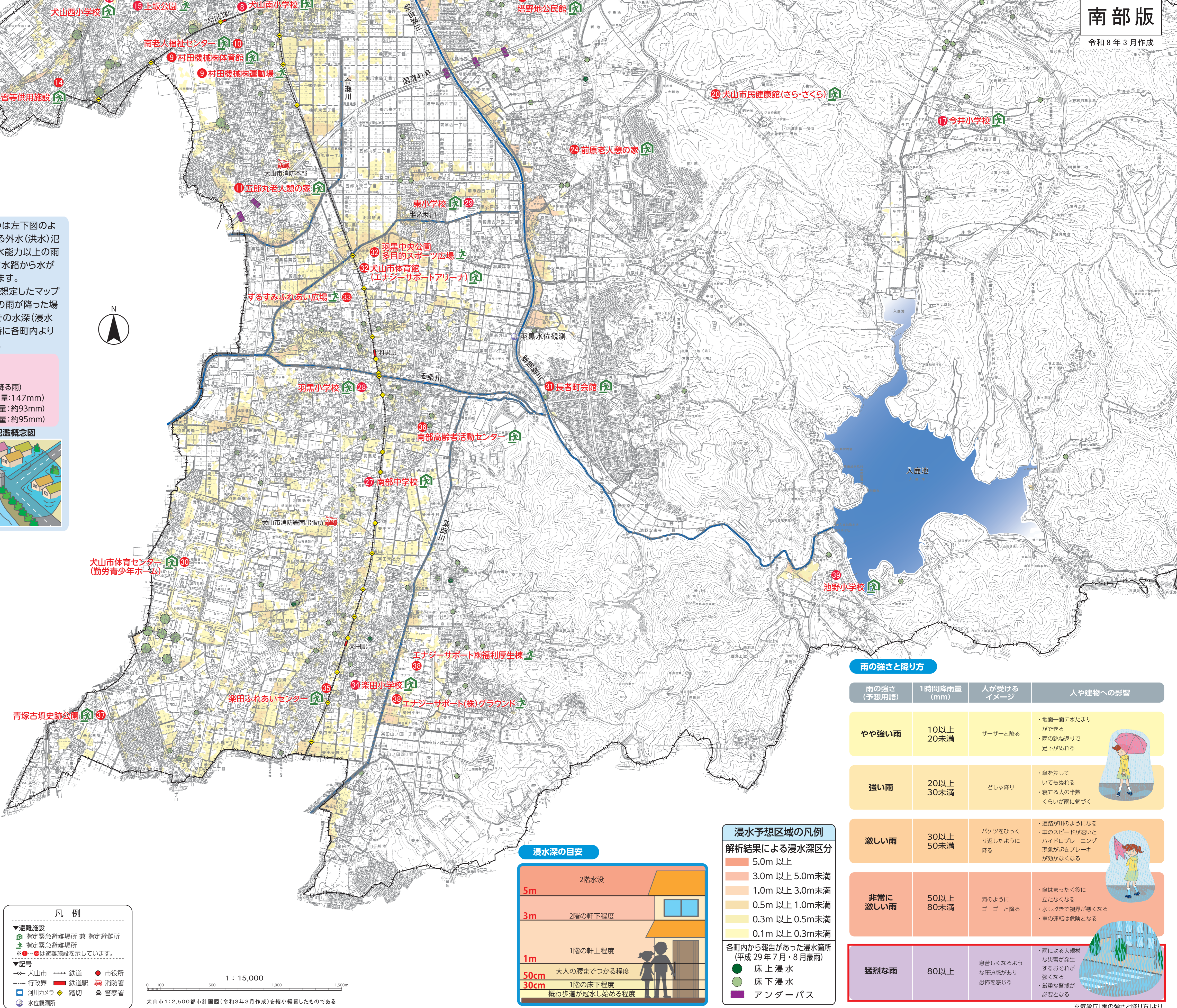
【解析条件】 浸水被害の種類: 内水氾濫による浸水被害
放流先河川の条件: 満水(川に排水できない状態)
降雨の大きさ: 想定最大規模降雨(1,000年に1回程度降る雨)
(一時間降雨量:147mm)
<参考>平成29年7月豪雨(一時間降雨量:約93mm)
平成29年8月豪雨(一時間降雨量:約95mm)



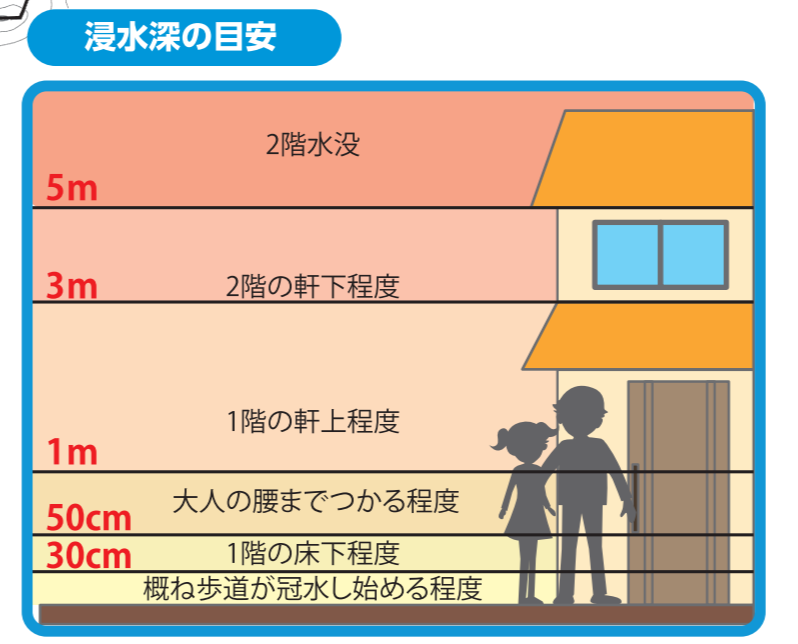
指定緊急避難場所一覧

Table with 4 columns: 地区 (Area), No., 施設名 (Facility Name), 住所 (Address). Lists emergency evacuation sites across various districts like 大田, 城東, 羽黒, 栗田, and 池野.

指定緊急避難場所・指定避難所は、一斉ではなく必要に応じて開設します。開設の際は、本市あしんメール等でお知らせします。
※1 木曾川氾濫の危険性がある場合は開設しません。
※2 No.18城東小中学校の避難スペースが不足する場合は開設しません。



凡例 (Legend) section containing symbols for evacuation facilities, landmarks, and other map features.



浸水予想区域の凡例 (Flooded Area Legend) section with color-coded zones for 5.0m, 3.0m, 1.0m, 0.5m, 0.3m, and 0.1m depths. Also lists reporting locations for bed flooding and underpasses.

雨の強さと降り方 (Rain Intensity and Style) section with a table and illustrations. Table columns: 雨の強さ (Rain Intensity), 1時間降雨量 (1hr Rainfall), 人が受けるイメージ (Image of person), 人や建物への影響 (Impact on people/buildings). Categories include やや強い雨, 強い雨, 激しい雨, 非常に激しい雨, 猛烈な雨.